

# 育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター  
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内  
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

## 【児童・生徒の教育相談】

- \* 相談日・時間  
土・日曜日及び祝日を除く毎日  
AM9:00～PM5:00
- \* 場 所  
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）  
教育相談センター  
電話相談・面接相談 273-5105（直通）  
(秘密厳守)

## 【青少年の生活相談】

- \* 相談日・時間  
原則として月・水・金曜日とします  
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- \* 場 所  
千曲市役所 戸倉庁舎 3階  
少年育成センター（生涯学習課内）  
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）  
(秘密厳守)

### 今月の家庭の日 3月19日（日）

3月は子ども達が進級、進学を控えている月です。子どもが希望を持って新学期を迎えられるよう、良いところを認めるなどして子どもと語り合い励ましていきましょう。

### メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail : [youth@city.chikuma.nagano.jp](mailto:youth@city.chikuma.nagano.jp)

相談員がメールでお答えします。  
(秘密厳守)

### 今日もきつとこいしんががあるよ

戸倉上山田地区児童館職員

児童館の中で、子ども達がお父さんと一緒に遊んでいると、他の子ども達もなぜか寄ってきます。遊び方を見たり教えてもらったりして、みんなが楽しく遊んでいます。

一時期流行った「ポケモンGO」は、児童館の前の公園でもやっていました。親子と一緒に、楽しそうに探していました。実際に外へ出たり親子の交流ができたりと、いい面もあったはずですが、今はなぜかあまり見かけなくなりました。

コマやけん玉の技をお父さんがやっているのと、そんなにすごい技でなくても、なぜか『凄い！』と思わせる雰囲気があります。大人の自信でしょうか。たかがコマでも、画面の中だけのバーチャルの世界とは違って、現実の音や緊張の息遣いが心地良いのでしょうか。

子どもと一緒に遊びましょう。子ども同士の遊びも大切ですが、親が子どもと遊ぶことで子どもは覚えていきます。昔、自分が遊んだ遊びを是非、教えてあげてください。そして楽しみましょう。遊びは受け継がれていくことでしよう。

笑顔で児童館に来る子ども達は、期待に満ちた気持ちがいっぱいで、やりたいことを叶えてあげたい気持ちになります。

反対に、疲れた顔で笑顔がない子どももいます。そんな時は、こちらから元気いっぱいに挨拶をしています。それでも気分が優れないと、軽くかわされたり返事もしない時もありました。子どももいつも笑顔で元気いっぱいではないのです。でも何か言いたい気持ちもあるようで、ポツリ、ポツリと話してくる場合もあります。話すときりきりしたようで、遊び始めたりします。大人にたとえわずかでもいいので、子どもの話を聞く余裕があればいいですね。

大人も子どもも笑顔から元気をもらいます。素敵な笑顔は記憶に留まるはずですよ。

今日もきつとこいしんががあるよ。

## ～育成センターの活動より～

2月28日に育成センター会議を開催し、以下の事項等について協議・連絡をおこないました。

- 1 平成28年度育成センター事業・補導委員会会計（中間）報告について
- 2 平成28年度補導活動の課題等について：アンケート結果の集約から
- 3 1・2月の補導活動を振り返って
- 4 3・4月の補導日程について  
3月：通常補導 午後3時～5時（上旬）、PTAとの合同補導：午後3時～5時（下旬）  
4月：補導委員の学校訪問 午後3時～5時30分（上旬）、通常補導：午後4時～6時（下旬）
- 5 平成29年度 千曲市少年補導委員会総会開催について（補導委員2年任期の後期に入る）  
開催予定日 平成29年4月12日（水）午後2時から 会場 戸倉創造館



# 補導日誌から



### 子ども達はしっかりしています

1月18日（水） 3:00pm～5:00

五加児童館では、3年生が真田丸カルタでカルタ大会を行っていました。20人程の子ども達が、4～5人で1組となって、皆賞品のチョコを目指して集中していました。私たち補導委員も仲間に入れていただきました。しかし、子ども達のスピードにはついていけませんでした。大変懐かしく楽しい一時でした。先生方は工夫して子ども達を上手に指導されていました。その間、1年生や2年生は長机で真面目に学習していました。小船山公園では、4年生が4人雪の上でサッカーを楽しんでいました。一緒にボールのリフティングをしました。子ども達のサッカー熱は相当高いです。また、負けず嫌いです。

### 一年生が受け継いでいくもの

1月19日（木） 3:00pm～5:00

屋代駅前駐輪場に行きました。冬期は利用者が少なく問題はないとのことでした。駐輪場の中を見せいただきましたが、台数の少なさに驚きました。次に千曲駅に向かいました。途中で下校する一年生に行き会いました。声がけをしたところ、丁寧に頭を下げてくださいました。先生方の日頃の指導や上級生の普段の様子を垣間見るようで、ほほえましく思うとともに一年生の成長にびっくりしました。

### 見守る地域の目に感謝

1月20日（金） 3:00pm～5:00

屋代駅前には相変わらず放置自転車が2台ありました。タバコの吸いがらも2本落ちていました。駅の市民ギャラリーでは小・中学生の防犯ポスターが展示されており、どの作品も上手に描けていました。稲荷山のねむの木公園では、そり遊びの跡がありましたが、人影はありませんでした。同じ地区のコンビニの方のお話では、最近中学生が下校途中男女のグループで買い物をしていくそうです。日頃から子ども達の様子を気にかけていただいております、ありがたいことです。

### 命の問題としての自覚を

2月 1日（水） 3:00pm～5:00

屋代高校前駅では、駐車場の放置自転車が減っていました。これは、駅と警察とが協力し、持ち主への連絡を徹底し引きあげさせた成果だそうです。駅の方からは、高校生等が遅くなって帰宅するときに、

自転車の無灯火・二人乗り・反対車線走行等、危険な状況が見受けられるので、注意や指導をお願いしたいとの要望がありました。巡回時見かけたら補導委員の方でも極力注意を徹底するとともに、警察へ取締りの要望もする旨伝えました。自転車による人身事故は、例え高校生であっても高額な損害賠償を求められる時代になっています。

### うれしい対応

2月 1日(水) 3:00pm~5:00

上山田小学校の教頭先生と話をしました。現状、特に気にかかることはないとのことでした。下校の子ども達に声をかけると、どの子からも元気な声が返ってきました。とても気持ちの良い対応をしてくれました。小船山公園では小学生8人が遊んでおりました。ベイブレード・バーストというコマ回しゲームに興じていました。説明を聞いても良くわからなかったのですが、子ども達は屈託なく話してくれました。子ども達によると、公園で変な人や心配になるようなことはないとのことでした。

### 春を感じる外遊び

2月 2日(木) 3:00pm~5:00

内川公園では、東屋の下で4人ほどの子ども達がiPadを使いゲームに興じていました。屋根付きの滑り台では、3人の子どもが団子になりこれ又ゲーム…。それでもこの寒さの中、外で友達と遊ぶ子どもを見るにつけ、今年一番の春を感じました。小船山公園に回ると、これまた東屋の下でベイブレード(対戦型のコマ)で遊ぶ5人ほどの子ども達に会いました。またまたゲームかと思いつつ中央公園に移動すると、元気に挨拶を返してくれる小学校3年生ぐらいの女の子に会いました。「公園に遊びに来たの?」と聞くと、「男子と女子2人でサッカーに来た!」とのこと。何だか、少々の安心感を覚えしました。そして、春もすぐそこまで来ていることを実感しました。

### 運動部の礼儀正しさ

2月 3日(金) 3:00pm~5:00

戸倉体育館では高校ハンドボール北信越地区予選大会を行っていました。生徒の皆さんの様子を受付窓口で聞いてみました。生徒達は運動部に属しており、監督がきちっとしているので問題はなく、礼儀正しいとのことでした。



### 編集室の窓

#### 「かして」「いいよ」はもろ刃の剣

雪だるまで3人の園児が遊んでいました。前の日までに作ってあった雪だるまです。大きなスコップを持って周りをぺたぺたやっている子が1人、手袋をした手でぺたぺたやっている子が2人でした。もっとかっこよく、ということなのでしょう。しばらくして、手袋組の子が1人その場を離れ、庭の端の方へとことこ歩いて行きました。そこにあったのはスコップ、1本持って走って帰って行きました。

便利なものを使っている仲間がいた時、子どもは、よく「かして」と言います。楽しく自分が遊んでいる子にとって、この「かして」は悩み多き言葉かもしれません。楽しい活動を止めてでも、「いいよ」という善意が期待されます。「だめ」などと言えば大騒ぎ…。『かして』と言ったのに貸してくれなかった。「どうして貸してあげないの。」「仲よく遊びなさい。」…と。しぶしぶ「いいよ」で落ち着きます。

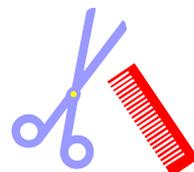
「かして」「いいよ」は、人間関係を創り上げる上で大切な言葉です。ただ、「いいよが当たり前」が幅を利かせることがあり、思いやりの陰に危うさも潜んでいます。「立ち止まり、状況を判断し行動する、必要なら待つ…。」一緒に遊ぶ活動の中で、折々立ち止まりながら子ども達も行動の仕方を学んでいます。ただ一人でスコップを取りに行く子ども。その無心なすがたは多くを教えてください。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

### 「しょう来のゆめ」

3年 酒井 晃雅

ぼくのしょう来のゆめは、お父さんのとこ屋さんではたらくことです。理由は、お父さんとお母さんはいつもかみがのびてしまったらお父さんが切ってくれているので、そのお礼にとこやさんをひきつぎたいです。このゆめを実現させるために、ぼくはお店のお手伝いをして学んでいきたいです。



### 「しょう来のゆめ」

3年 倉 娜林

わたしのしょう来のゆめは、保育園の先生になる事です。保育園の先生になりたいわけは、保育園に通っていたころに保育園の先生たちはピアノも本を読むのも力をぬいて楽しみにひいたり読んだりしてすごいなと思ったからです。本を読んだ後にみんなが笑顔になっていて、読み聞かせをする時は笑顔にさせているからいいなと思いました。ゆめを実現するために、習い事のピアノもすらすらひけたり、本を読むときは楽な感じになれるようにがんばりたいです。



### 「ぼくのしょう来のゆめ」

3年 近藤 翌檜

ぼくはしょう来、けいさつかんになりたいです。理由は、人の役に立ちたいからです。たとえば道にまよった人に道を教えたり、こまった人を助けたいです。そのためにまず、身のまわりのことからやっていきたいと思えます。そして、まわりの人に親切にしたいです。ぼくはゆめにむかっていしょうけんめいにやりたいと思えます。



### 「わたしのしょう来のゆめ」

3年 森 愛良



わたしのしょう来のゆめは、動物のお医者さんです。理由は、かっている犬が病気になってしまい、手じゅつをしたことがあるからです。手じゅつをした後は、ほうたいをまいてとてもいたそうでした。なので、病気になっている動物たちを少しでも多く助けたいので、わたしのしょうらいのゆめは、動物のお医者さんになることです。

### 「わたしのしょう来のゆめ」

3年 河辺 爽弥

わたしのしょう来のゆめはじゅう医さんです。理由は、3年の1学期に「100グラムの命」という本を読んだとき、殺処分される犬やねこのことがかかれた本で、少しでも助けてあげたいと思ったからです。保健所もいいんですが、ケガをした動物もかわいそうなのでたくさんの動物を助けたいんです。そのゆめの実現に向けて小学校の勉強をしっかりやって、家でかっているペットの生態や気持ちの表現のしぐさなどをノートにきろくしていこうと思えます。できれば、お金がたまったら自分で家をたてて、家で動物病院をつくりたいです。



### 「わたしのしょう来のゆめ」

3年 保坂 遥華

わたしは、ピアノを習ってから「ピアノの先生」になりたいと思いました。わくわくしたり、おこったりしている時にピアノをひくと、わたしをすなおな気持ちにしてくれます。私は、他の人にピアノのよさに気づいてもらうためにピアノの先生になりたいので、これからも毎日たくさん練習して早くピアノの先生になれるようにがんばりたいです。

